

# アートミーツケア学会大会 2014年度総会・大会

2014 11.15 sat・16 sun

KIITO デザインクリエイティブセンター神戸  
(兵庫県神戸市)

ファッション  
纏う身体



Mari Katayama

神戸は、おしゃれでハイカラな街として、全国に先駆けて「ファッション都市宣言」(1973年)を発表しました。しかし、20年前に阪神淡路大震災に遭い、復興を続けている街でもあります。大会当日は、「ファッションー纏う身体」をテーマに、今後、変容する社会や環境、人々が求めるファッションの行方を皆様とともに様々な視点から論じ演じる場を設けたいと思っております。皆様が神戸にお越しいただくことを心よりお待ちしております。

15  
sat

11:30~12:00[30分] アートミーツケア学会 2014年度総会

12:30~13:30[60分] 大会受付

13:30~13:50[20分] 開会あいさつ、オリエンテーション

13:50~14:50[60分]

講演 花咲く樹を身に纏う



花柄の布を身に纏い、野にある花を髪に飾る。「人が樹になり、花になる...」。自然が秘める生命力・豊穡力の輝きを人はわが身に重ね、同じ力が自らの身体に宿ることを願う。花咲く樹「生命樹」のイメージは、遙かアジアの美意識へと結びつくものである。

・杉浦康平  
(グラフィックデザイナー、神戸芸術工科大学名誉教授、同大学アジアデザイン研究所所長)



小袖 黄縮緬地文字入り桜樹 友禅染 江戸中期 女子美術大学美術館所蔵

14:50~15:00[10分] 休憩

15:00~15:40[40分]

講演「ファッションの自由」

美しさ、かわいさ、かっこよさ……。

両足義足で憧れのハイヒールをはくことでみえた選択の自由や社会での自立とは。ファッション、装いの不自由さからみる社会、そしてファッションだからこそその自由を語ります。

・片山真理(美術家。埼玉県生まれ、群馬県育ち。2012年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了)

15:40~15:50[10分] 休憩

15:50~17:30[100分]

ディスカッション「自己表現の先には何がある？」

ファッションは自己表現の手段であると同時に、私たちが生きていくうえで生活のスタイルとは切り離せないものです。今、私たちはファッションをどのように感じているのか。それぞれのプロジェクトからみえつつあるモノやコトを語ります。

・見寺貞子(神戸芸術工科大学教授)  
・雨森信(Breaker Project ディレクター／大阪市立大学特任講師)  
・谷口文保(神戸芸術工科大学クラフト・美術学科准教授)  
・コーディネーター: 中川真(大阪市立大学大学院文学研究科教授)

17:45~19:45[120分]

懇親会[一般:3,000円、学生:2,500円]



第9回モダンニアファッションショー



Breaker Project 創造活動拠点「kioku 手芸館たんす」 photo: 草本利枝

9:30~10:00[30分] 受付

10:00~12:00[120分] プレゼンテーション

\*応募の詳細はアートミーツケア学会ウェブサイトをご覧ください。

12:00~13:00[60分] 昼食休憩 お弁当の注文を承ります。[1,000円]

13:00~13:30[30分] ポスターセッション

13:30~14:50[80分] 分科会:会員企画によるトークセッション・ワークショップ

A 「子どもによりそう身体のアート・ワークショップ」

コンテンポラリーダンスと日本の伝統的な身体技法をベースとする保護者と乳幼児のボディワークの会の実践報告を行い、その会から生まれたいくつかのワークを参加者に体験してもらいます。さらに体験を皆で言語化することを通して、参加者それぞれの身体のアートの所在を考えます。

・弘田陽介(大阪総合保育大学講師)  
・エメスズキ(「+ちいさなこどもたち」主宰)

B 「身体的関わりへの技術からのアプローチ」

介護において「ふれあうこと」や「共にあること」の大切さはいまでもありませんが、身体的現象を言葉でとらえることは困難です。ダンスやメディアアートなどの技術的アプローチを紹介し、そこから見えてくる豊かさについて話し合います。

・藤波努(北陸先端科学技術大学院大学ライフスタイルデザイン研究センター教授)  
・西川勝(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任教授)  
・望月茂徳(立命館大学映像学部准教授)

C 「障害者福祉施設を起点とする共生の地域づくりを考えるーアートプロジェクトから共生社会へ」

近年、イベントや展覧会などの開催を通して、地域の協働や文化を創出する福祉施設の役割が期待されています。アートプロジェクトを通して地域に支えられ、地域を支える障害者福祉施設の可能性と課題を考えます。

・谷口文保(神戸芸術工科大学クラフト・美術学科准教授)  
・ばんばまさえ(神戸芸術工科大学ファッションデザイン学科教授)  
・小越将吾(神戸芸術工科大学ビジュアルデザイン学科実習助手)  
・志水哲也(NPO 法人えびす代表)  
・岡部太郎(一般財団法人たんぼの家事務局長)

14:50~15:00[10分] 休憩

15:00~16:20[80分] 分科会:会員企画によるトークセッション／ワークショップ

D 「創造的な身体活動をとらえて『さわること』を捉え直す」〈15人限定〉

さまざまな素材をさわることによって皮膚感覚を呼び起こし、「さわること」を手から全身へと広げるワークを体験します。そして、日常のなかから触れる世界のおもしろさや大切さを見つけ出すことを話し合います。

・里見まり子(即興舞踊家・宮城教育大学教授)  
・光島貴之(美術家・鍼灸師)

E 「音楽をつかいこなすコミュニケーションプラットフォームについて語り合う」

音楽“に”何ができるかではなく、音楽“で”何ができるか。その問いをベースに、音楽を用いて日常生活における他者とのコミュニケーションを創造的に捉え直す可能性について語り合います。

・アサダワタル(日常編集家・滋賀県立大学大学院環境科学研究科博士後期課程)  
・本間直樹(大阪大学文学部・大学院文学研究科准教授)  
・岩淵拓郎(編集者・mediapicnic 代表、一般批評学会主宰)

16  
SUN

ポスターセッション  
(展示発表)・プレゼンテーション  
発表者募集

募集要項をアートミーツケア学会のホームページからダウンロードし、必要事項をご記入のうえ事前にエントリーしてください。

エントリー期日  
2014年10月15日(水)

## 参加申し込み方法

1. 受付申し込みフォームにご記入のうえ、学会事務局まで、E-mail、またはFaxにてお申し込みください。ウェブ上でも受け付けております。
2. 参加費(懇親会費、弁当代金含む)をご入金ください。郵便局の郵便振替をご利用ください。振込手数料はご負担願います。振り込み用紙の受領証をもって領収証にかえさせていただきます。通信欄に「振込内容(内訳)」をご記入ください。  
口座記号・番号 00920-4-252135  
加入者名 アートミーツケア学会
3. お申し込み完了となります。

## 参加費

参加費	一般(学会員)	学生(学会員)
両日	4,000円(2,000円)	2,000円(1,500円)
懇親会費	(11月15日)夜 3,000円	2,500円
弁当	(11月16日)昼 1,000円	1,000円

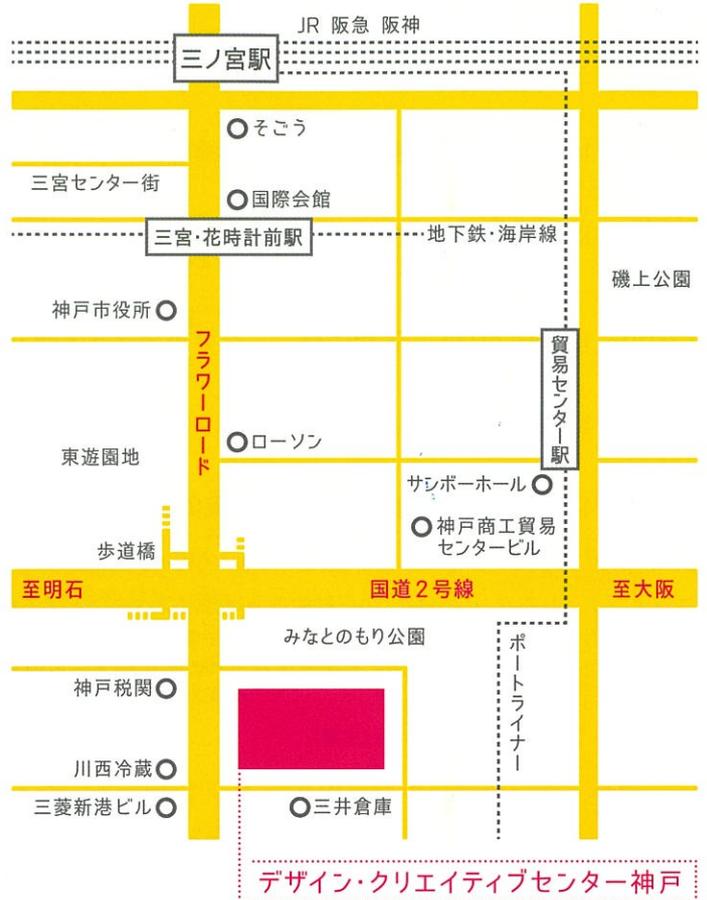
## 申し込み/期限 2014年11月5日(水)

- \*定員120人になり次第、締め切ります。
- \*いったん、ご入金いただいた参加費は、原則としてご返金いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## お問い合わせ/お申し込み先

アートミーツケア学会 事務局  
〒630-8044 奈良市六条西3-25-4 一般財団法人たんぼの家内  
Tel.0742-43-7055 Fax.0742-49-5501  
E-mail.art-care@popo.or.jp  
U R L.http://popo.or.jp/artmeetscare

## 会場案内



- 電車** JR、阪急、阪神線三宮駅より南へ徒歩20分  
神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅より徒歩10分  
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分
- バス** 神戸市バス 29系統三宮ターミナル前より乗車、税関前(デザイン・クリエイティブセンター神戸前)下車
- タクシー** 三宮駅から約10分「神戸税関の東向かいの建物」
- ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

## | 参加申し込みフォーム | E-mail.art-care@popo.or.jp Fax.0742-49-5501

必要事項をご記入のうえ、該当する項目にチェックをいれてください。  
\*お預かりした個人情報は、本大会の受付、および今後の学会活動に関するご案内のために使用いたします。

[ふりがな]  
お名前

住所 (□ご自宅/□勤務先)  
〒

連絡先 Tel. (□自宅/□勤務先)

Fax. (□自宅/□勤務先)

E-mail. (□自宅/□勤務先)

## 参加日程

□11月15日(土) □懇親会(11月15日夜) □11月16日(日) □弁当(11月16日昼)

2日目のトークセッション・WSのDのみ15人限定となります。先着順となりますので希望の方は右にチェックをお願いします。□